



TOHOKU
UNIVERSITY

いただいたご質問への回答

オンライン交流会 グループ①
「進学・就職・経済支援に関すること」

2023年9月30日（土）

東北大学理学部・理学研究科
保護者交流会2023

Q. 在学生への経済支援（奨学金等）について詳細を教えてください。

A

- 理学部HPの「在学生の方」→「授業料・奨学金情報」及び「博士向け奨学金制度」の項で紹介していますので、ぜひご覧ください。

《学生の経済状況に応じた支援》

- ・日本学生支援機構奨学金 1 割程度・授業料免除 4 割程度

《学生の能力に応じた支援（生活費相当額支給）》

- ・日本学術振興会特別研究員
- ・挑戦的研究支援プロジェクト
- ・高等大学院博士学生フェローシップ
- ・一部の民間奨学金でも生活費相当の奨学金を受けられます。

※経済状況に応じた支援と能力に応じた支援の両方を受けている学生もいます。

Q. 在学生への経済支援（奨学金等）について詳細を教えてください。

A

《教育の一環として行う就労》

- ・ TAやRAを務めることで、教育経験や研究経験をつみながら給与を得ている学生も多数います。

（TA…Teaching Assistant、RA…Research Assistant）

《在学中に収入が減った場合》

- ・ 日本学生支援機構の奨学金の「家計急変採用－給付奨学金（返還不要）」が利用できます。

ご不明な点がある場合には、いつでもお問い合わせください。

東北大学理学部・理学研究科 学生支援係

TEL：022-795-6403

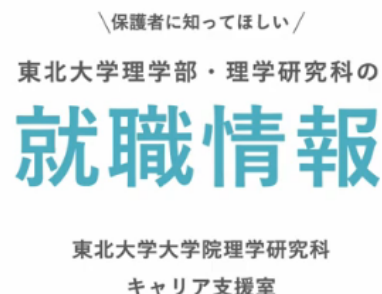
FAX：022-795-6345

E-mail：sci-sien@grp.tohoku.ac.jp

Q. 理学部・理学研究科の学生の就職先や就職活動、就職支援の体制が知りたいです。

A

- 保護者交流会の講演動画にて紹介させていただきました。今回のイベントのために新録した動画になりますので、ぜひご覧ください！



本日の内容

1. はじめに
2. 東北大学理学部・理学研究科の進路
3. 理学のお得意様業界
4. 理学の強みが活かせる職種
5. おわりに



※動画へのご質問などございましたら

理学教育研究支援センター キャリア支援室

西村君平（特任講師）

TEL: 022-795-3850 E-mail: sci_career@tohoku.ac.jp

Q. 学部生と大学院生の就職先に違いはありますか？

A

- 学部→修士→博士と進むにつれて、専攻の特徴を生かした就職となります。

学部ではいわゆる文系就職（企業の事務職）も比較的多いですが、修士、博士に進むにつれてその人数が減り、企業で技術職として働く人が増えます。

博士の場合、大学や企業で研究者として働く方も多く、その割合はおよそ全体の4～6割となります。

また、一般的に、学部→修士→博士と進むに連れて生涯賃金は大きく向上します。

Q. 数学科は就職の選択肢が少ないと聞きます …実際どうですか？

A

- 就職の選択肢が少ないわけではありません。

学部、修士の段階では、専門分野よりも潜在能力が重視されるので、専攻による選択肢の違いはあまり気にしなくても大丈夫です。学科・専攻の強みが生きる業界はありますが、それ以外の業界にもチャレンジできます。

数学の場合、プログラマ、データサイエンティスト関係への就職が強く、特に金融関係のデータサイエンティスト（アクチュアリーなど）は数学ならではの就職先となっています。また、高校の数学教員も人気の就職先です。

Q. 大学院への進学について詳細が知りたいです。

A

- 理学部HPの「受験生の方」→「大学院入試方法」の項で紹介しています「東北大学大学院入試説明会総合サイト2023」をぜひご覧ください。



入試情報はもちろん、

- ・各専攻の紹介
- ・大学院生による学生生活の紹介動画
- ・奨学金や就職先情報

など充実のコンテンツ！！

Q. 大学院入試について。

東北大学大学院が第一志望のとき、
他大学の大学院も受験したほうがよいのでしょうか？

A

- 一般論として言えば、他の大学との併願の必要はほとんどありません。レアケースですが、分野や学生の状況によっては併願もありえます。どうしても気になる方は、指導教員に大学院進学についてご相談しましょう。

Q. 関東圏への就職は、関東圏の大学が有利だと思いますが、どのような準備や対策が必要ですか？

A

- 「関東圏の大学が就活で有利だ」という話は「関東圏の私文」と「地方国立大学の文系」の比較を念頭においた話だと理解しています。

東北大学（旧帝国大学）の理学（理系）には関係ありませんので、安心してください。

あえて言えば、関東圏の就活では、面接や説明会等に関する交通費がかかるというデメリットがあります。交通費は準備しておいた方が良いでしょう。なお、コロナ禍以降、面接や説明会のオンライン化が進み、このデメリットはかなり軽減しています。

Q. 留学に関する制度や経済支援等、理学部の留学事情を教えてください。

A

- 留学で利用できる制度は、短期海外研修（SAP）やショートプログラム、交換留学などさまざまなものがあり、その種類によって留学期間や費用も異なり、渡航先も多岐に渡ります。

費用に関しては、月10万円前後の奨学金や渡航費の援助が受けられるなどさまざまな経済支援があります。（東北大学の協定校への留学であれば、先方の授業料は免除になります）

これらの制度や支援を利用して、**理学部学生も積極的に留学を目指しています。**

- 協定校への交換留学や経済支援を申請する場合は、手続きに時間がかかるので、留学する遅くとも1年前に、理学部教務課学部教務係に申し出てください。

【経済支援や留学制度について】



東北大学 グローバルラーニングセンター
GLOBAL LEARNING CENTER, TOHOKU UNIVERSITY

「東北大学グローバルラーニングセンター」ホームページ
<https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/preparing/>

留学の計画と準備



留学を考える皆さんへ



留学に係る手続き



学内の留学サポートオフィス



留学アドバイジング



グローバルキャンパスサポーター



参考情報



留学生と学ぶ国際共修

留学アドバイジング



詳細へ

安全と危機管理



詳細へ

奨学金情報



詳細へ

東北大学基金グローバル萩海外留学奨励賞

JASSO海外留学支援制度（協定派遣）

国際共同学位取得支援制度

JASSO海外留学支援制度（大学院学位取得型）

その他の奨学金

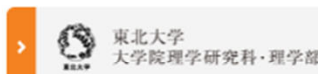
【留学した理学部の先輩の声】

「理学研究科・理学部国際交流推進室」ホームページ

<https://www.sci.tohoku.ac.jp/direct/international/>



- ▷ DiRECTとは
- ▷ 教職員の方へ
- ▷ 海外へ留学
 - ▷ 東北大学の交換留学プログラム
 - ▷ 理学部からの留学【先輩たちの声】
- ▷ 留学生の方へ



[トップページ](#) > [海外へ留学](#) > [理学部からの留学【先輩たちの声】](#)

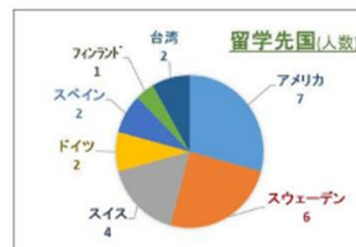
理学部からの留学【先輩たちの声】

「理学部から留学するのは難しい?」、「留年せずに長期留学が実現できる?」、「どうやって留学先を選ばいいの?」...留学に興味はあるけど、何をどう始めればいいのでしょうか?

いろいろな疑問でいっぱいの方へ、理学部から長期の派遣交換留学に参加した先輩たちの状況をお知らせします。

理学部からの交換留学参加状況 *2013年度～2019年度帰国分

Q1: 留学先をどう選んだ? ()内は所属学科・留学先国



- ・その大学から交換留学で来ていた留学生に勧められた。オーロラの研究にも興味があり選んだ。(地球物理・フィンランド)
- ・中国語を学びたかったので中華圏を、また他国の優秀な学生と交流できるその国トップの大学を選んだ。(物理・台湾)
- ・英語の講義が豊富で、同学科の先輩の留学先でもあり専門分野を深く学ぶことができると考えた。(化学・スイス)
- ・英語力を向上させたかったので英語圏。そのうち「TOEFLスコアが応募に利用できる」「少規模な講義がある」「自然科学



TOHOKU
UNIVERSITY

いただいたご質問への回答

オンライン交流会 グループ②
「学生生活全般に関すること」

2023年9月30日（土）

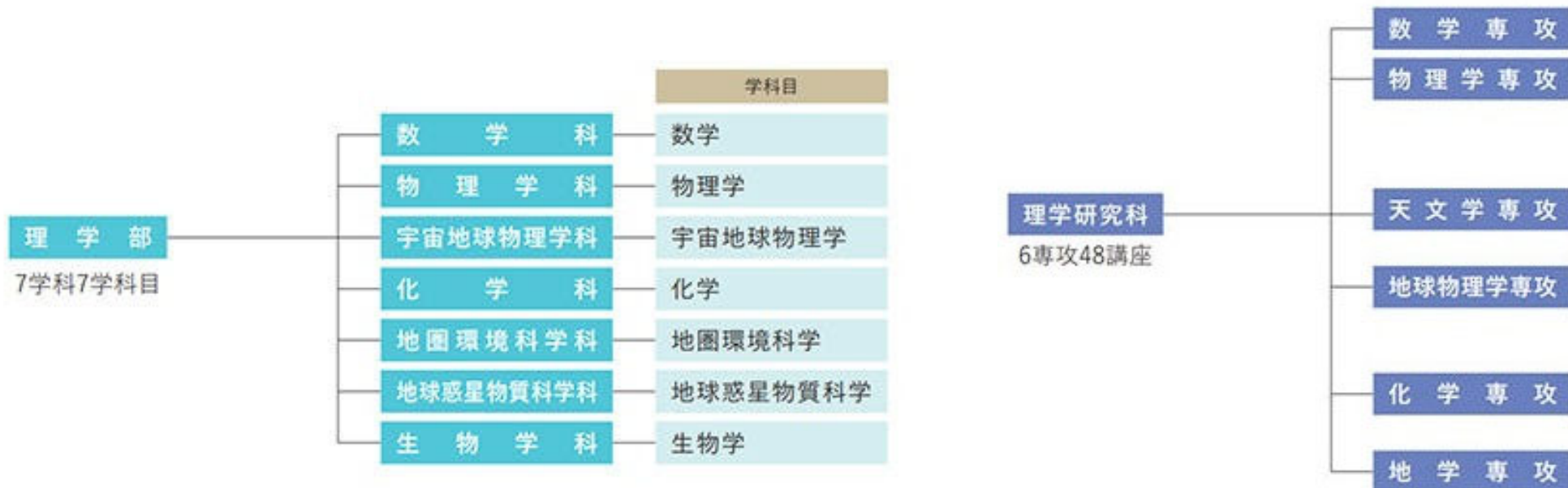
東北大学理学部・理学研究科
保護者交流会2023

Q. 理学部の中で物理学科の人数が他の学科よりも数倍多いのはなぜですか？

A

- ・戦後の高度成長期において、自然科学の進歩が科学技術を急速に発展させたことで、物理学科の卒業生の需要が増え、物性分野を中心とする物理第二学科が設置されたこと。
- ・入学時において、物理学、天文学、地球物理学の3分野が物理系として学生を受け入れていること。

この二つの理由から物理の人数が多くなっています。



Q. 日頃の学校での生活が知りたいです。

A

● 今年度は原則として対面で授業が行われているため、コロナ禍前の「**教室で授業を受ける生活**」を多くの学生が過ごしています。

また、学生生活の一例になりますが、本イベントの講演動画にて、学部2年生、3年生、修士2年生、博士3年生のキャンパスライフを紹介しています。ぜひご覧ください！

理学部・理学研究科の
キャンパスライフ

地球科学系B2
柴田さん の場合



理学部・理学研究科の
キャンパスライフ

数学科B3
柳田さん の場合



理学部・理学研究科の
キャンパスライフ

化学専攻M2
畑中さん の場合



理学部・理学研究科の
キャンパスライフ

天文学専攻D3
齋藤さん の場合



Q. 部活動で部活動等でお休みを取る場合の 単位取得について。

A

- 出席の取り扱いは授業担当者の裁量に依りますので、部活動等で授業を欠席する場合は授業担当者に連絡し、指示を仰いでいただきます。

Q. クラスとしての活動はあるのでしょうか。

A

- クラスとしての活動はほぼありません。
同じ授業を履修する学生同士、同じ部活・サークルに所属する学生同士で交友関係を築くことが多いようです。

Q. 数学科は友達と協力しないと課題をこなせない
というのは本当ですか？一人では無理な課題量
なのでしょうか？

Q. 授業の難しさに悩むこともあるようです。
勉強の相談をできるような仕組みはありますか。

A

- 数学科は課題の量よりも質で苦勞する学生が多いようです。
一人で悩んでも理解が難しい時に、友人と一緒に考え、
悩む中で、深い理解が得られることもあります。

学習に関する悩みを相談する場として、

- ・ 川内北キャンパスにある学習支援センター
- ・ キャンパスライフ支援室（理学部・理学研究科専属）

の二つがあり、先輩学生や、専門の相談員に相談ができる環境
が整備されています。



東北大学 学習支援センター（SLAサポート）

Center for Learning Support (SLA Support Office) , TOHOKU UNIVERSITY

[リンク](#) | [サイトマップ](#)

SLAについて知りたい・利用したい

-  概要
-  フロア案内
-  利用方法
-  スタッフ紹介
-  スケジュール



センターブログ

学習支援センターでは、**主に学部2年生の前期まで**の学生を対象に先輩学生による理系科目や言語系科目の学習支援、レポート作成支援、学生交流企画などを行なっています。

URL : <http://sla.cls.ihe.tohoku.ac.jp/>



キャンパスライフ支援室は理学研究科・理学部独自の学生相談室です。
気がかりに感じていること、困っていることなど
些細なことから深刻なことまでなんでもお話いただければと思ってお待ちしております。
臨床心理士の資格を持った専門の相談員が対応いたします。
また、大学院生による学習相談（学習支援や進路相談など）も行っています。

必要に応じて他の窓口やサービス、専門機関を紹介することもあります。
例えば、東北大学には全ての学部や研究科の学生が利用できる
学生相談所や特別支援室があります。
学部1-2年生の学習の相談は学習支援センターでも受け付けています。

初めての方はこちらをお読みください

キャンパスライフ支援室とは

キャンパスライフ支援室の利用方法

※リンク先がうまく読み込めない時は
Webページのキャッシュを削除して
再度読み込んでください

※学生はDCメールアドレスで
ログインしてご利用ください

TAによる学習相談

学生用予約フォーム

教職員・家族用
予約フォーム

問い合わせフォーム

キャンパスライフ支援室は**理学研究科・理学部専属の学生相談室**です。臨床心理士の資格を持った専門の相談員が対応いたします。大学院生による学習相談（学習支援や進路相談）も行っています。
URL : <https://www.sci.tohoku.ac.jp/campuslife/>

2023 年 9 月 30 日(土) 東北大学理学部・理学研究科保護者交流会 2023

いただいたご質問への回答（当日）

授業・進学に関すること

Q. 幅を広げる為に学科を超えた聴講も可能ですか？

A. 可能です。他学科の科目を履修した場合、関連科目として申請をし、許可されれば自学科の卒業要件単位に含めることもできます。

Q. 感染症が収束したらハイブリッド型授業、オンデマンドは終了するのでしょうか？本人が何度も視聴できるので試験前などに助かっていると言っていましたので。

A. 現時点では何とも言えませんが、振り返り学習ができるなどオンラインの利点も確かにあるので、今後検討していきます。

Q. 教員免許取得を目指していますが、途中であきらめる学生さんも多いと聞いています。内容が難しいからでしょうか、本来の授業との両立が難しいからでしょうか、それとも教員に興味がなくなるからでしょうか？

A. 教員免許取得を目指す学生は多いです。教職科目というのは卒業要件単位の他にエクストラとして修得しなければならないため、時間的な問題で諦める学生も多いです。各学生が、自身の進路などを含めた将来設計を立てる上で判断していくものと思います。

Q. 地球科学系の今後の学科選考希望について詳しく知りたいです。

A. 地球科学系は地球や太陽系の起源や環境変動、生命の起源や進化などを研究対象にしています。2年生の後期から、学生の皆さんそれぞれが興味や将来の希望に応じて、地圏環境科学科の地圏進化学コース・環境地理学コース、地球惑星物質科学科の3つのコースへ分かれて専門領域を深めていきます。

Q. 物理系の中での進路選択に関して、基本的に成績で決まるのでしょうか？

A. 学生の希望と2年第一学期までの成績で学科配属は決まります。

Q. 研究室の選び方について教えていただきたいです。また、学部1、2年生と研究室配属後では大学での過ごし方が異なると思うので、どのような変化があり、その変化にうまく対応するコツを教えていただきたいです。

A. 単に大学での勉強だけでなく、自分自身で文献を読み、友達と語り合い、教員に質問して、将来何を研究したいか見つけてください。分野により異なりますが、研究室配属後は専門の勉強、実験や実習に多くの時間を費やすことになります。受け身ではなく、自分自身で考え、積極的に研究することで益々面白くなります。

Q. 以前オープンキャンパスに参加した際、すべての研究室ではないが、1年生から研究室へ入ることができるような話を聞いた覚えがあるのですが、現状はどのようなのでしょうか？

A. 制度上、研究室に配属されるのは3年生以上ですが、1年生のうちから教員の研究室を尋ね、研究分野の話を聞くことは可能です。早い段階から興味のある研究分野に対する理解を深めることをお勧めします。

Q. 研究室配属の決め方はどうされているのでしょうか？

A. 学科によって異なりますが、学生の希望を調査し、成績や面談によって決定します。

Q. 希望する研究室に成績や面接等で入れない場合もありますか？

A. 研究室によっては研究設備の関係で定員を設けているところもあり、希望者が多い場合は成績等で配属者を決定することもあります。

Q. 留学の件でお伺いします。子どもは留学に対する関心が余りないような気がしていますが、大学として、学生に対して留学を勧めるような取り組みをされていますでしょうか。

A. 確かに、理学部は一つ一つの科目を積み重ねて学んでいくステップがあるため、なかなか

か留学の選択を取りづらいこともあると思います。どの段階で留学をするかということですが、本人の希望や研究の状況にもよりますが、大学院で留学する学生の数も多く、学部でしっかり基礎を学んで力をつけてから大学院で留学するというのも考え方の一つです。

Q. 留学のタイミングはいつ頃がいいですか？

A. 学生本人の考え、研究の進捗にもよりますので、一概にいつとは言いきれません。担任の教員や指導教員とも相談していただくのがよいと思います。

就職・経済支援に関すること

Q. 卒業後の進路（就職・進学）のデータはどこで見ることができますか？また、キャリアパスとして他大学の大学院に進む方はどれくらいいますか？

A. 卒業後の進路はこちらに掲載しています。

理学部学部卒業生の 85%程度が博士課程前期に進学します。そのうち 7～8%が国内の他の大学院、1%が海外の大学院です。博士課程前期から博士課程後期への進学率は 30%程度で、そのうち 2%が国内の他の大学院、1%が海外の大学院です。

Q. 生物学科の進路情報を教えてください。他の学科に対して情報が少なく感じています。

A. 生物学科の学生は生命科学研究科に進学する方が多いです。生命科学研究科の進路状況については、生命科学研究科 HP をご覧ください。

Q. 就職に関して大学推薦（枠）のようなものはあるのでしょうか？研究室で就職先の斡旋があったりしますか？

A. 学部・学科・専攻によって違うかもしれませんが、今は大学推薦はさほど重要視されておらず、自由応募が主流です。

学生生活全般に関すること

Q. 編入で学部2年に入学しました。遠方で離れていることもあり、どんな勉強をしていて、どのような年間のスケジュールになっているのか、また授業を含め、大学生活はどんな感じなのか、漠然とですが知れたらなと思っています。

A. いずれの学科も2年生の前期までは一般教養が中心で、2年生の後期から本格的に専門教育を受けることになります。前期は4月から、後期は10月からが授業期間で、期末時期に当たる7月や1月は試験やレポートで忙しく過ごす学生が多くいます。

Q. 博士課程はもちろんのこと、修士課程においても、理学部は研究に際し大変厳しい状況であるというお話を耳にします。研究室に寝泊まりする日々が重なり、精神的にも辛くなるといった声もあるような……。実状はどのような感じなのでしょう。

A. 研究内容によっては、どうしても長時間の実験や夜間の作業が必要な場合もあります。ただし、その場合にも、過重な負担にならないよう、研究室内でコミュニケーションを取りながら計画的に研究活動に取り組んでいます。もし過重な負担を感じる場合にはキャンパスライフ支援室までご相談ください。

Q. 保護者は学食を利用できますか？

A. 原則として、大学生協のサービスは組合員に向けたものですが、非組合員の利用を認めていないわけではないようです。詳細はこちらの「2. 生協の仕組みについて」の「Q2. 組合員にならないと生協を利用できないと聞きましたが、本当ですか」をご参照ください。

Q. 大学祭について、今年は保護者の入場は可能ですか？また、大学祭の様子はオンラインで見えることはできますか？

A. 7月上旬時点では、大学祭の参加は本学学生のみ制限されております。しかし、新型コロナの感染状況に応じて、一般の方（保護者含む）の参加やオンライン配信の内容（昨年度はステージ発表のみ）について今後検討の可能性があります。最新の情報は東北大学祭のWebページでご確認ください。

Q. この春、理学中央広場や生協近くの広場にイノシシや熊の痕跡があったため、立ち入り禁止だったと聞きました。娘はネット等で調べたりはしているようですが、野生動物に遭遇した時の対処法がわからないと心配していました。もし、野生動物と遭遇した時には、どのように対処したらよいのでしょうか。

A. イノシシなど、野生動物の目撃情報は、教務課より随時情報提供をしているところです。出会った際の対処としましては、

- ・ 刺激しないよう、ゆっくりその場を離れる。
- ・ 近づいたり、追いかけてりしない。
- ・ 攻撃・威嚇をしない。
- ・ 餌を与えない。

となります。

野生動物は臆病であるため、こちらから刺激をしなければ襲われることはないと考えられますが、学生・教職員の安全を第一に考え、引き続き対策（ライトの設置、電気柵の設置等）を続けてまいります。